

社会経済システム情報演習 FH62 013	
第3学期月曜 4, 5, 6時限 (2単位)	対象: 2年生
担当教員: [1班] 永易淳 3F1104 電話: E-mail を使用すること E-mail: Nagayasu(AT)sk.tsukuba.ac.jp (AT)=@ Office hour: 後日指定  [2班] 上市秀雄 3F1241 電話: E-mail を使用すること E-mail: ueichi(AT)sk.tsukuba.ac.jp Office hour: メールで連絡すること	
教科書: 講義中に指定する。	
授業概要・教育目標: 計算機を利用したデータ処理の基本概念と方法を修得する。 2班編成とし、第1週目の講義中に学生の所属を決める(注: 端末室の定員のため、希望の班にならないこともある)。使用するOSはWindows。	

授業計画: [1班] Matlab を用い、金融・ファイナンス関連のデータ分析を行う。 随時変更する可能性があるが、下記の内容・予定を考えている。	
第1週	イントロダクション: 基本的な Matlab 操作 I
第2週	基本的な Matlab 操作 I I
第3週	統計分布と関数
第4週	グラフ作成、M-ファイル
第5週	簡単な統計検定
第6週	重回帰分析法
第7週	分散分析法
第8週	主成分分析法
第9週	発表準備
第10週	発表

成績評価: 授業参加 30%, 宿題 30%, 発表 40%
備考: コンピュータ・ライセンスの制約により、最大 40 名の学生が履修可能。定員オーバーの場合は 2 年生を優先する。最新情報は教員の HP ( <a href="http://www.geocities.jp/jillnagayasu/Nagayasu.html">http://www.geocities.jp/jillnagayasu/Nagayasu.html</a> ) を参考にして下さい。

<p>授業計画：[2 班] 授業計画：SPSS を用いて、社会調査などのデータ処理の方法について学ぶ。毎回課題が課される。最終課題として、自分でデータを収集・分析し、まとめた結果をプレゼンテーションしてもらう。</p>	
第 1 週	イントロダクション. SPSS の使い方. 基礎統計量と区間推定
第 2 週	t 検定
第 3 週	一元配置の分散分析と多重比較
第 4 週	反復測定による一元配置の分散分析
第 5 週	二元配置分散分析
第 6 週	重回帰分析
第 7 週	判別分析
第 8 週	クラスター分析
第 9 週	データ分析の実習
第 10 週	プレゼンテーション

<p>成績評価：出席点 30%、毎回の課題 30%、プレゼンテーション 40%。</p>
<p>備考：コンピュータ端末数の関係により履修者数は最大 40 名とする。定員オーバーの場合は 2 年生を優先する。</p>